

ラドン

ラドン らどん

原子番号86、原子記号R nの希ガス元素の一つで放射性である。質量数218、219、220、222の4種類の同位体が知られている。大地の中に存在するウラン系列のラジウム等が α 崩壊するラドン（R n-222）とトリウム系列に属する少量のトロン（R n-220）が主で、その一部が地中から大気中に拡散する。これらが α 崩壊して出来る娘核種が大気中の自然放射能の大部分である。ラドン及び娘核種による地上1 mにおける線量率は通常0.001～0.02 Gy/h程度といわれる。ウラン鉱山などの従業員の被ばく、一般人についても空気中ラドンが被ばく源として注目されている。ICRPは家屋内のラドン濃度が200 Bq/m³以下となるよう勧めている。国連ではラドンの呼吸による年間被ばく量を平均1.3 mSvとしている。

<登録年月>

1998年01月
